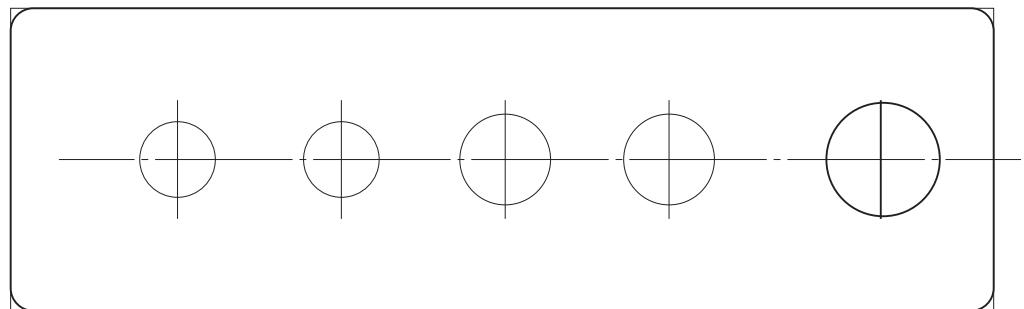
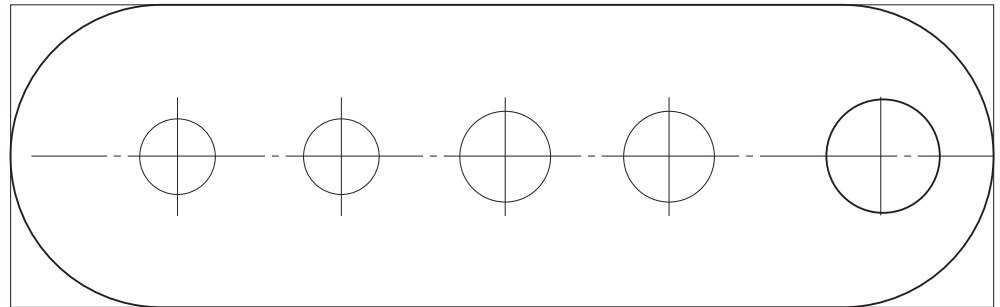
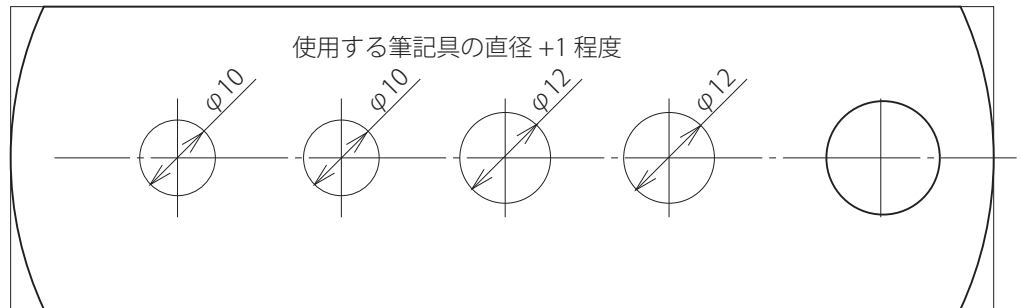
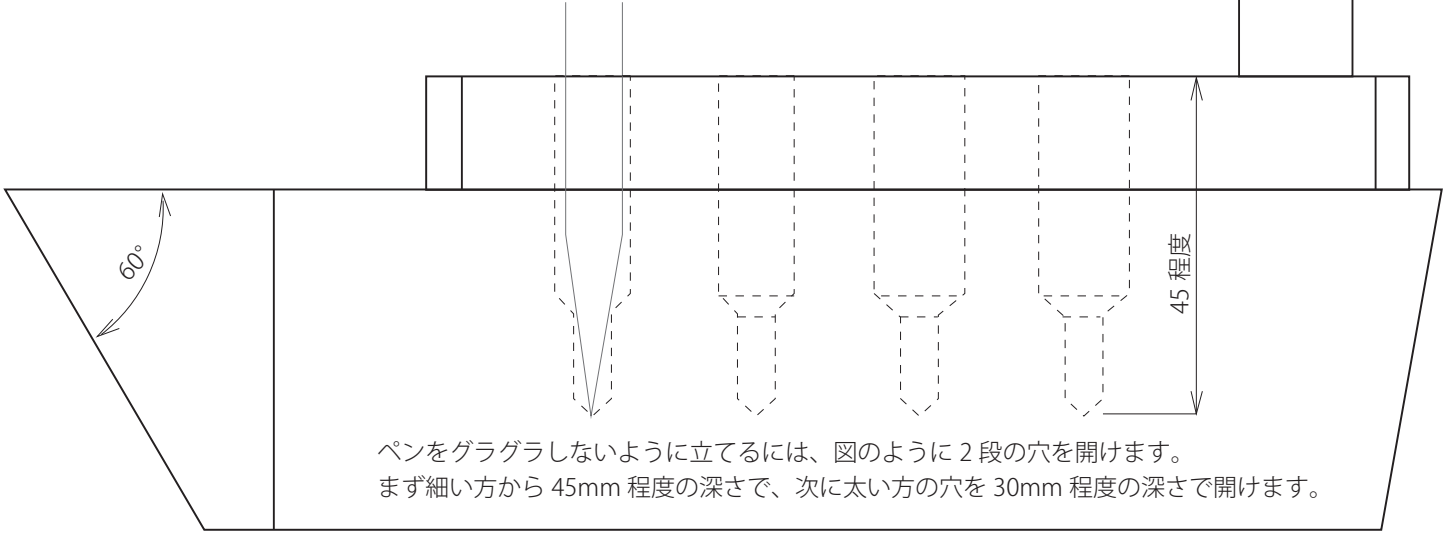
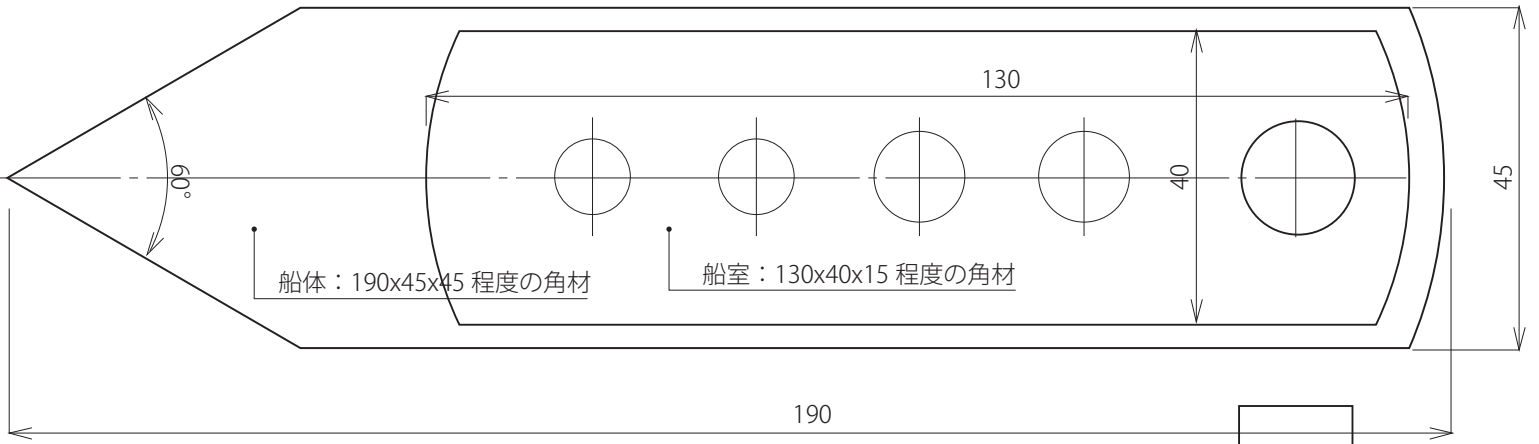
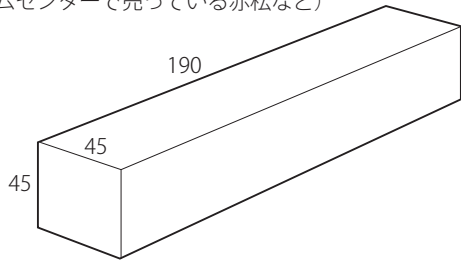


ペン立てにもなる船のおもちゃ (製作図 S=1/1)

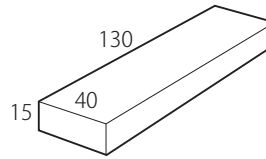


1. 使用材料

船体：190×45×45の角材
(ホームセンターで売っている赤松など)



船室：130×40×15の角材
(ホームセンターで売っている赤松など)



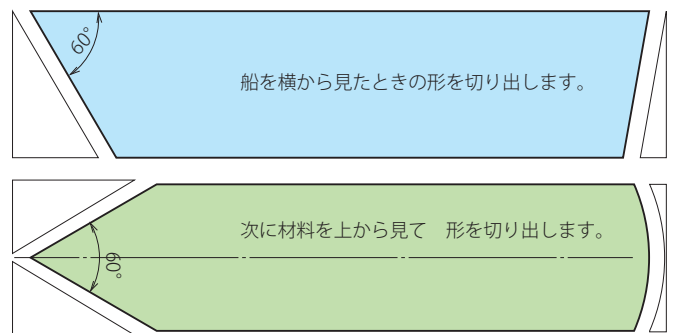
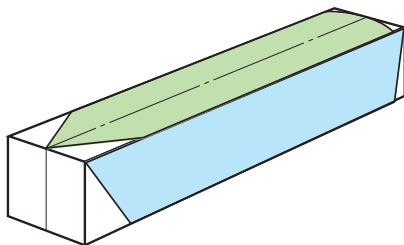
煙突：φ15×15



2. 船体の加工

1-1. 横から見て船首、船尾の順に切ります。

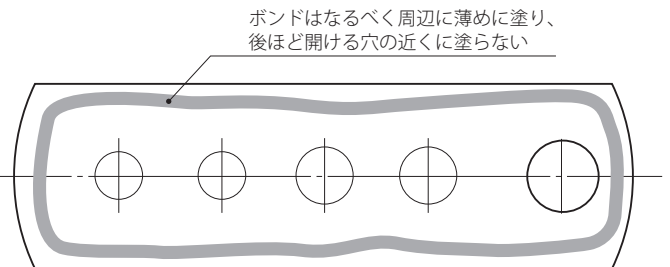
1-2. 船体を上から見て船首、船尾の順に切ります。



3. ペン立て穴の加工 (開けなくてもOKです。)

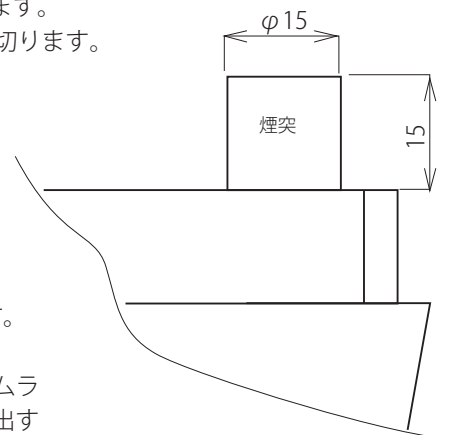
3-1. ボンドを塗った船室をボンドが少し乾き気味になってから船体の適当な位置に「えい！」と力強く押し付けます。

3-2. ボンドが乾いたら穴開け加工をします。この時ボンドが生乾きで、かつ、穴の位置にあるとドリルに絡まってドリルを傷めますので注意が必要です。



4. 煙突の接着

直径 15mm ぐらいの丸棒を長さ 15mm ぐらいに切って煙突にします。
この様に小さい部品を切り出すときは、なるべく大きな部材から切り出します。
糸鋸よりバンドソーの方が切りやすいです。



5. 塗装をする場合はアクリル絵の具がお勧めです

5-1. アクリル絵の具を同量の水で溶き、太めの筆や刷毛で塗りこみます。

5-2. 一面塗ったら少し待って、布で拭き取ります。こうすることで塗ムラがなくなり誰でもきれいに仕上がります。ただ水につけると溶け出すこともありますのでお風呂での使用は避けた方がいいともいます。